



花尾中学校だより 7号

<学校教育目標>

思いやりの心をもつ、自立した生徒の育成

令和7年11月20日 文責 諸藤貴子

子どもたちのがんばりに拍手

<子どもたちへ>

○ 10月31日に実施した文化発表会ステージ部門は心に響く会となりました。生徒会執行部によるオープニングセレモニーで幕を開けました。弁論・英語スピーチ・820年続く地域の祭り「前田祇園山笠」の映像、音楽部の繊細な音色が響いたトーンチャイム演奏、学年ごとの合唱は、皆さんの日ごろの活動のようすが音や表現に表れていました。また、表現活動を見守る鑑賞態度も素晴らしかったです。誰もが真剣に挑んだ表現活動は、この先の花尾中学校をさらに発展させるだろうと感じました。支えあい・認めあう。そして向上心を感じられる立派なステージ部門でした。

○ 新執行部が誕生しました。立会演説会では立候補者が堂々と自分の考えを述べ、花尾中の明るい未来が想像できました。その新執行部が先日、本校保護者会 SSA 役員の皆さんと意見交換会を行いました。「子どもたちをこれからも応援します」と言われていました。主な内容をお知らせします。

執行部から ～ ・体育大会の種目は学年で協力できるのでよかった。

・部活動リレーがよかった。

・生徒総会のありかた、学校内の安全について考えたい。

・文化発表会の弁論や英語スピーチは来年も続けたい。

保護者会から～ ・みんなしっかりしている。成長をみていくのが楽しみ。

・学校生活について意見がでないのは、生活しやすい環境になっているのだろうと思う。

・一日一日を大切にしてほしい。

・なぜ、どうして の力、判断する力を育ててほしい。

<保護者のみなさまへ>

文化発表会ステージ部門には多くの保護者・地域の皆様が来校いただき、温かい拍手を子どもたちにおくっていただきました。ありがとうございます。毎日の経験は、子どもの将来に必ず役立つと信じて今後も教育活動をすすめてまいります。3年生は、進路決定を目前に、期待と不安が混在する毎日を過ごしていると思われます。3年生のみならず毎日の規則正しい生活が心と体を支えます。知識を増やし様々なことに活用できるよう、自信をもってできることを増やして欲しいと願います。

保護者の皆様も健康には十分お気を付けください。